



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月10日

上場会社名 株式会社 山大
 コード番号 7426
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村昭俊
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部課長 (氏名) 阿部光治
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 URL <http://www.yamadai.com>
 TEL(0225)93-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 3,995 | △1.9 | 346 | △6.9 | 380 | △5.8 | 271 | 2.1 |
| 27年3月期第3四半期 | 4,074 | — | 372 | — | 404 | — | 266 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 48.87 | — |
| 27年3月期第3四半期 | 47.86 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 6,089 | 3,309 | 54.3 |
| 27年3月期 | 5,233 | 3,077 | 58.8 |

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 3,309百万円 27年3月期 3,077百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 7.00 | 7.00 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | | |
| 28年3月期(予想) | | | | 7.00 | 7.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|-------|-----|------|------|------|------|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 5,924 | 2.7 | 531 | 19.6 | 565 | 13.9 | 355 | 5.0 | 63.87 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 28年3月期3Q | 5,936,840株 | 27年3月期 | 5,936,840株 |
| 28年3月期3Q | 379,709株 | 27年3月期 | 379,069株 |
| 28年3月期3Q | 5,557,648株 | 27年3月期2Q | 5,558,188株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第3四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府や日銀の経済政策等により企業収益の改善がみられ、雇用環境の改善等により、穏やかな回復基調が続きました。しかし、中国経済の減速等の海外経済の懸念などにより景気の先行きは、依然として不透明な状況が続いております。

住宅建築業界におきましては、政府による住宅支援策に下支えされるなか、住宅着工戸数が前年比で増加傾向になり穏やかな回復基調が続きました。

このような状況のもとで、当社は、木材利用促進法による大型木造物件等の増加需要と東日本大震災による地域社会の復旧・復興の需要に対応できる、宮城の伊達な杉(当社ウッド・ミル製材工場で生産される国産人工乾燥杉製材品)、構造プレカット・羽柄プレカット・合板プレカット・サイディングプレカット(東日本大震災復興による職人不足に伴う賃金高騰問題を解決できるプレカット)等を営業戦略の柱とし、製品等の開発に取り組み、流通改革の徹底、業務の合理化等による収益改善及び工場損益の改善等に努め、国内住宅市場の環境変化等を見据えながら、東日本大震災からの復旧・復興に貢献することが社会的使命と考え努力してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、3,995百万円(前年同期比1.9%減)となりました。営業利益は346百万円(前年同期比6.9%減)、経常利益は380百万円(前年同期比5.8%減)、四半期純利益は271百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

ア. 住宅資材事業

東日本大震災の復興と消費税増税に伴う反動減の影響が若干残る中、地域に根ざした営業展開を図るため、地場工務店等を中心とした営業活動に注力し、売上高3,380百万円(前年同期比6.5%減)、営業利益389百万円(前年同期比10.6%減)となりました。

イ. ホーム事業

完成工事高の増加等により、売上高581百万円(前年同期比36.0%増)、営業利益83百万円(前年同期比34.3%増)となりました。

ウ. 賃貸事業

賃貸収入は、売上高34百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益22百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、流動資産の増加などにより6,089百万円と前事業年度末に比べ855百万円の増となりました。

また、負債につきましては、流動負債の増加などにより2,780百万円と前事業年度に比べ624百万円の増となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより3,309百万円と前事業年度に比べ231百万円の増となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、木材利用促進法による大型木造物件等の増加需要と東日本大震災による地域社会の復旧・復興の需要に完全に対応できる、宮城の伊達な杉(当社ウッド・ミル製材工場で生産される国産人工乾燥杉製材品)、構造プレカット・羽柄プレカット・合板プレカット・サイディングプレカット(東日本大震災復興による職人不足に伴う賃金高騰問題を解決できるプレカット4点セット)等が地域社会の復旧・復興に大きく貢献すると予想される結果、平成27年5月15日に公表いたしました通期の業績予想については変更いたしません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 559,322 | 1,099,833 |
| 受取手形及び売掛金 | 984,471 | 944,604 |
| 完成工事未収入金 | 184,695 | 4,623 |
| 商品及び製品 | 282,720 | 245,340 |
| 仕掛品 | 65,669 | 86,096 |
| 原材料及び貯蔵品 | 111,208 | 137,510 |
| 販売用土地建物 | 124,158 | 76,896 |
| 未成工事支出金 | 49,477 | 78,310 |
| 繰延税金資産 | 11,722 | 14,392 |
| その他の流動資産 | 37,457 | 41,456 |
| 貸倒引当金 | △46,758 | △7,184 |
| 流動資産合計 | 2,364,145 | 2,721,880 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 520,034 | 512,618 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 307,674 | 248,173 |
| 土地 | 1,491,777 | 1,944,567 |
| その他の有形固定資産 | 270,518 | 389,052 |
| 有形固定資産合計 | 2,590,004 | 3,094,412 |
| 無形固定資産 | 14,999 | 14,135 |
| 投資その他の資産 | 264,625 | 259,168 |
| 固定資産合計 | 2,869,629 | 3,367,716 |
| 資産合計 | 5,233,774 | 6,089,596 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 841,968 | 964,837 |
| 工事未払金 | 132,305 | 36,236 |
| 短期借入金 | 125,000 | 125,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 43,196 | 79,196 |
| 未払法人税等 | 105,235 | 38,801 |
| 賞与引当金 | 8,500 | 15,000 |
| 完成工事補償引当金 | 2,270 | 4,800 |
| その他の流動負債 | 200,057 | 216,810 |
| 流動負債合計 | 1,458,532 | 1,480,682 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 434,838 | 1,038,441 |
| 退職給付引当金 | 112,428 | 115,371 |
| その他の固定負債 | 150,462 | 145,815 |
| 固定負債合計 | 697,729 | 1,299,627 |
| 負債合計 | 2,156,261 | 2,780,309 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,103,184 | 1,103,184 |
| 資本剰余金 | 97,927 | 97,927 |
| 利益剰余金 | 1,938,961 | 2,171,650 |
| 自己株式 | △53,396 | △53,569 |
| 株主資本合計 | 3,086,676 | 3,319,192 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,306 | 6,564 |
| 土地再評価差額金 | △16,469 | △16,469 |
| 評価・換算差額等合計 | △9,162 | △9,905 |
| 純資産合計 | 3,077,513 | 3,309,286 |
| 負債純資産合計 | 5,233,774 | 6,089,596 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 4,074,943 | 3,995,684 |
| 売上原価 | 3,261,370 | 3,229,359 |
| 売上総利益 | 813,572 | 766,325 |
| 販売費及び一般管理費 | 441,492 | 419,821 |
| 営業利益 | 372,080 | 346,504 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,115 | 2,691 |
| 受取配当金 | 1,402 | 1,000 |
| 受取助成金 | 15,297 | 13,451 |
| 仕入割引 | 11,079 | 9,784 |
| 出資分配益 | 1,092 | 902 |
| その他 | 8,894 | 14,703 |
| 営業外収益合計 | 38,881 | 42,534 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,350 | 7,664 |
| 売上割引 | 1,279 | 700 |
| その他 | 148 | 115 |
| 営業外費用合計 | 6,777 | 8,481 |
| 経常利益 | 404,184 | 380,557 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 676 | 246 |
| 受取助成金 | 6,185 | 4,532 |
| 受取保険金 | - | 2,248 |
| 抱合せ株式消滅差益 | 20,435 | - |
| 特別利益合計 | 27,297 | 7,026 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 1,976 | - |
| 固定資産除却損 | - | 4,116 |
| 特別損失合計 | 1,976 | 4,116 |
| 税引前四半期純利益 | 429,506 | 383,466 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 158,576 | 115,485 |
| 法人税等調整額 | 4,904 | △3,612 |
| 法人税等合計 | 163,481 | 111,873 |
| 四半期純利益 | 266,025 | 271,593 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。